

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

④ 新販路開拓コンサルティング『WIN-WINネット業務』

【WIN-WINネット業務について】

業務の目的

お取引先事業者と当行が「WIN-WIN」の関係となり、永続的に良好かつ強力なリレーションを構築することを目的としています。

業務の概要

お客さまの売上を増やすために、当行ネットワークを活用して新たな販売見込先への販路開拓を支援し、商談から売上入金金まで見届ける『新販路開拓コンサルティング業務』です。

お客さまのWIN

- ・自社では困難な販路先の開拓を銀行が責任をもってお手伝いすることで、売上増加を支援します。
- ・行員同席による交渉支援に加え、経営改善や事業運営方法のアドバイスも行います。



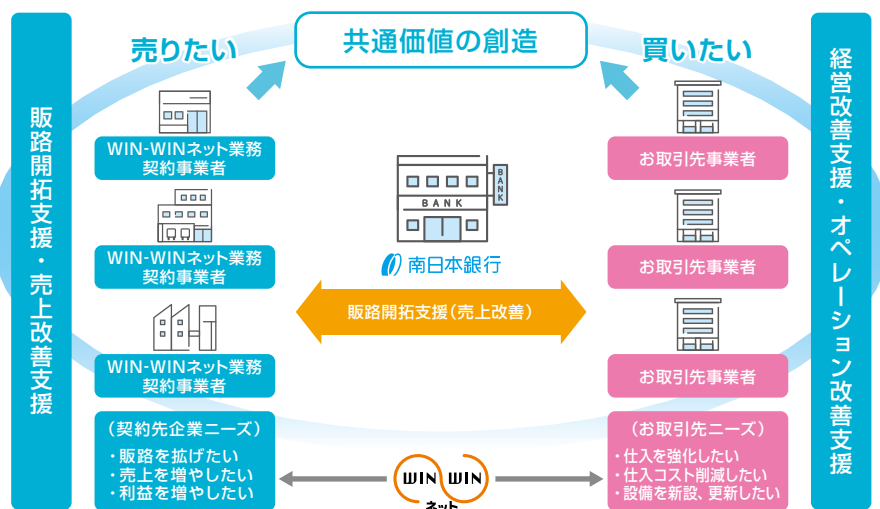
当行のWIN

- ・お客さまの売上増加が収益拡大へつながることで、当行との中長期的なお取引の継続、拡大へつなげてまいります。
- ・「地域に責任をもつ真の地域金融機関」として、地域経済活性化を下支えることで、当行の持続可能性につなげてまいります。

【WIN-WINネット業務が目指す支援】

地域の厳しい事業環境におかれているお取引先事業者の販路開拓を支援します	【売上改善支援】
「販路開拓支援」だけでなく、お取引先事業者の経営課題解決を支援します	【本業支援】
お取引先事業者の「商品・サービス」を深掘りし、「強みの活用」を支援します	【企業価値向上支援】
継続的な商流創出を実現し、地域経済回復・活性化を支援します	【サステナビリティ支援】

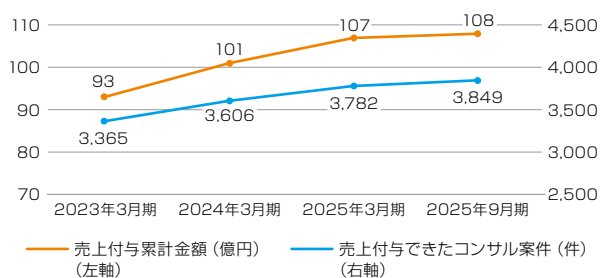
【WIN-WINネット業務の仕組み】



【WIN-WINネット業務契約先およびコンサル案件成約状況】

	2025年9月末
契約先数	818先
売上付与先数	605先
売上付与率	73.9%
	2025年9月末
売上付与累計金額	108億円
売上付与できたコンサル案件	3,849先

※業務開始以降累計



中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

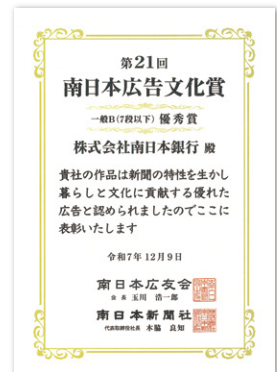
第21回 南日本広告文化賞 一般B部門「優秀賞」を受賞

当行は、2025年12月9日(火)、『第21回 南日本広告文化賞 一般B部門 優秀賞』を受賞しました。

本表彰は、南日本公会および南日本新聞社を表彰主体とし、新聞広告の保存性、詳報性、一覧性などの特性を生かし、商品や企業活動のPRを巧みに表現した作品の広告主および制作者を顕彰することを目的として実施されています。

当行におきましては、「テレビCMを文字起こしたものをラテ欄の縦帯に配置し、CMのメッセージと世界観、サービス内容が全5段で同時に表現されている。新聞紙面でメディアミックスをうまく実現した、非常に優れた作品」と評価され、本表彰の受賞に至りました。

今後もお客さま一人ひとりのニーズに寄り添った商品・サービスの提供に努めるとともに、適時・適切な情報開示を通じて、持続可能な企業価値の向上を図っていきます。



鹿児島県の皆さまを応援する定期預金の取扱い

地域活性化とお客さまの資産形成支援を目的に、期間限定で『鹿児島応援定期預金～鹿児島ユナイテッドFC「進鹿」篇～』および『鹿児島応援定期預金～第二弾～』を販売しました。

『鹿児島応援定期預金(取扱期間: 2025年11月25日～2026年1月30日)』に関しては、預入金額の一部相当額を「激甚化している自然災害対策として防災・災害復興面での支援」に向けて、鹿児島県へ寄付を行う予定です。

今後も当行は、地域の皆さまに寄り添いながら、地域経済の活性化とお客さま一人ひとりの資産形成・将来設計を支援する商品・サービスの提供に引き続き取り組んでいきます。



『第35回 なんぎん文化経済講演会』開催

開催の目的

当行では地域の皆さまとの文化交流機会の一環として、各界より著名な講師をお招きして、毎年「なんぎん文化経済講演会」を開催しています。
(2025年度実績:来場者約500名)

開催概要

日 時	2025年10月8日(水) 16:00～17:30
場 所	鹿児島サンロイヤルホテル 2階 太陽の間
講 師	福澤 朗 氏
演 題	「心をのせたコミュニケーションが人生を豊かにする」



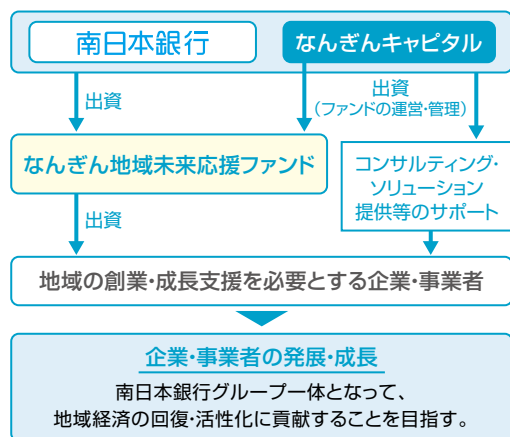
中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

⑧ 株式会社なんぎんキャピタルの取組み

2023年4月に、当行100%出資による投資専門子会社「株式会社なんぎんキャピタル」を設立し、該社を無限責任組員、当行を有限責任組員とする投資事業有限責任組合「なんぎん地域未来応援ファンド」を設立しています。

当ファンドは、地域経済に寄与する技術やサービスを有するスタートアップ企業等を支援することを目的としており、地域の将来を担う起業家の育成・支援や地域のお客さまのライフステージに応じた投資など、鹿児島県経済への貢献に繋がる企業への投資を行っています。

【運営スキーム】



【第1号ファンドの概要】

名称	なんぎん地域未来応援ファンド投資事業有限責任組合 (略称:なんぎん地域未来応援ファンド)
ファンド総額	5億円
投資対象	地元(鹿児島県)の創業・成長支援の対象となる株式未公開の企業。鹿児島県以外の企業については、原則、株式会社南日本銀行の営業管轄区域の企業を対象とする。
目的	創業・成長支援を必要とする企業(事業者)への投資を通じて、地域経済の回復・活性化に貢献していくことを目指す。
存続期間	10年間

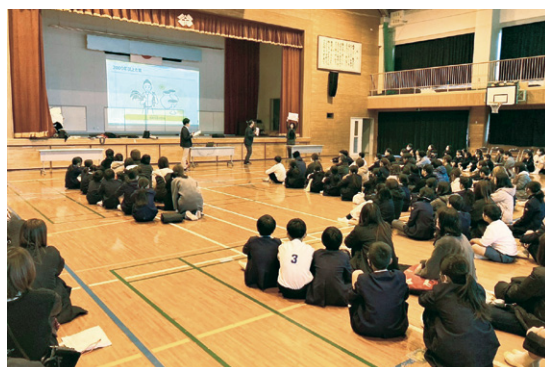
【投資先】

企業名	AMI株式会社	iCUREX株式会社	ファーマーズサポート株式会社	テラスマイル株式会社	株式会社 ライトライト
投資実行日	2024年5月28日	2024年10月11日	2025年4月28日	2025年7月30日	2025年10月31日

⑨ 地域の金融リテラシー向上に向けた「金融経済教育セミナー」の開催

県内の小中高大学の学生や保護者、お取引先事業者の従業員等に向けて、地域経済における金融の役割などについて「金融経済教育セミナー」を開催しています。

これまで開催したセミナーの主な内容については、外部講師を招いた講座や行員が講師となって、金融や資産運用の基礎知識、地域金融機関の役割や銀行業務内容の紹介などを行っています。地域金融機関として、地域の金融リテラシーの向上に向けた取組みを継続し、地域経済の活性化に貢献できるよう積極的な活動を行っています。



【「金融経済教育セミナー」の開催】

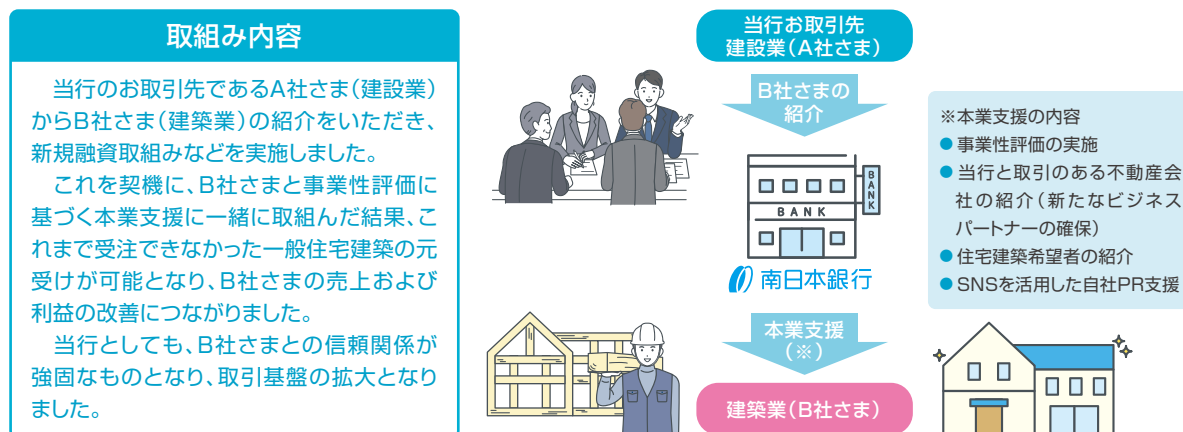
中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

① なんぎんファンを増やす取組み

当行では、『なんぎんファン』を増やす取組みを、次期中計に向けた最重要課題として位置付けています。
近年、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機として、お客さまとの関係性が変化しつつあり、地域とのつながりの再構築が重要な課題となっています。

こうした環境の変化の中でも、お客さまとの信頼関係を深め、「なんぎんファン」を着実に増やすことで、預金や貸出金のシェア拡大、さらには行員一人ひとりのやりがいや地域における存在価値の向上につなげていきたいと考えています。

【ファンを増やすための取組みの一例】



② DX化に向けた取組み

【「DX認定事業者」の認定取得】

中期経営計画において、データとデジタル技術を活用した業務変革の取組みとして、DX(デジタルトランスフォーメーション)を掲げています。

DX施策を進展させるべく、2025年6月に『南日本銀行DX戦略』を策定し、2025年10月には、経済産業省が定めるDX認定制度に基づく『DX認定事業者』に認定されました。

当行は、デジタル技術を活用したDXを通じて、生産性向上や業務効率化を図るとともに、お客さまが必要とする「デジタル」サービスを積極的に提供していくことで、地域に貢献・信頼される金融機関であり続けることを目指しています。

NEWS RELEASE

南日本銀行
鹿児島市山下町1番1号
https://nankai.jp/

2025年10月14日

「DX認定事業者」の認定取得について
～九州の第二地方銀行として初の認定～

南日本銀行(頭取 田中 晴賢)は、経済産業省が定めるDX(デジタルトランスフォーメーション)認定制度(以下、本制度)に基づく「DX認定事業者」に認定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. DX認定制度とは
DX認定制度は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、DXの推進にかかる経営ビジョンの策定や体制整備などの認定基準を満たす対応を行い、DXの実現に向けた準備が整っている事業者を経済産業省が認定する制度です。

【認定ロゴマーク】

DX認定

2. 認定取得日
2025年10月1日(水)

3. 当行の取組みについて
当行は、デジタル技術を活用したDX(デジタルトランスフォーメーション)を通じて、生産性向上や業務効率化を図っていくとともに、お客さまが必要とする「デジタル」サービスを積極的に提供していくことで、地域に貢献・信頼される金融機関であり続けることを目指してまいります。

4. DX戦略のリンク先
以下のリンク先よりご覧ください。
「南日本銀行DX戦略」

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
事務システム部事務システム企画グループ(担当:倉野、川田)
TEL 099-201-5973
受付時間:銀行営業日9:00~17:00